

# 30 阿蘇人ツーリズムの実施

- 実施主体 特定非営利活動法人 阿蘇ミュージアム
- 実施場所 阿蘇周辺のフィールドおよび地元の受入れ家庭
- 実施期間 平成27年5月22日～平成27年11月11日



## ◇背景・ねらい

阿蘇において、自然体験や文化体験などの学習活動とともに、阿蘇の人々との“ふれあい”を体験することも重要である。阿蘇で様々な事業（農業、観光、陶芸、畜産など）に携わっている方々に、直接話を聞いたり、仕事の手伝いをさせてもらうことによって、生き様や考えなどについて感じ取る。このことが子どもたちにとって、火山や草原など阿蘇特有の自然や、それらに深く関係する文化を知ることにもつながる。

## ◆実施概要

長崎からの修学旅行生を対象に実施。子どもたちは10～15人ほどのグループに分かれて、それぞれの受け入れ家庭において半日間、仕事のお手伝いをしたり、自然体験活動をしながら阿蘇で生きてきた“阿蘇人”（あそんもん）の話を聞いた。

その際、各受け入れ先と子どもたちのコーディネーターの役割をインタープリターが担った。今年度もそれぞれの受け入れ家庭で様々な学習や体験ができた。

（例：畜産、有機農業、郷土料理、阿蘇の自然と動植物観察など）

## ◆実施体制

- ・阿蘇インタープリター（延べ126名）と阿蘇人（延べ105名）。

## ◆成 果

### 【期間中の利用者数】

- ・小学生 18校 1,504名（前年比 △170名）

## ◆実施者の感想

毎年参加の学校も多く、リピーター率の高い取り組みである。

今年度も、阿蘇の気象についてのお話や、環境に配慮した自然薯づくりのお話等、幅広い内容で実施できた。

阿蘇人のもとで阿蘇の自然を満喫した子どもたちは、阿蘇を好きになって帰ってくれる。後日、家族旅行で再び阿蘇人を訪ねてくれる子どももいて、子どもたちと阿蘇人がとても良い関係を築けていることが感じられた。



阿蘇の自然と動植物の観察



押し花体験